

だれも知らない イスラエル

伝統と多様性が交差する現代イスラエルについて、今回は『だれも知らないイスラエル——「究極の移民国家」を生きる』(花伝社, 2021)を題材に、編著者であるバヴァアさんからお話を伺います。ふるってご参加ください。

2022 3.30 Wed 20:00 ~ 21:00



□司会 濱中 麻梨菜(東京大学大学院)

■語り手

バヴァア(井川・アティアス・翔、戸澤典子)

□閉会の言葉 長沢 栄治(東京外国語大学AA研)

【登壇者紹介】

バヴァア(Bavuah)

井川・アティアス・翔と戸澤典子が2017年にイスラエルで設立したグラフィックノベル制作ユニット。井川はイースタン・メノナイト大学で紛争解決の修士課程修了、戸澤は東京大学大学院総合文化研究科博士課程後期に在籍。それぞれ社会学の知識を生かしながら、イスラエル・パレスチナの様々な人々とのストーリーに耳を傾け、マンガ作りに励む。今後は活動の場を日本へ広げ、日本人の多様性を描いていきたい。

【今回の課題図書】

バヴァア編著

『だれも知らないイスラエル——「究極の移民国家」を生きる』
(花伝社, 2021)

【参加方法】

ZoomのURLを当日正午までにe-mailアドレスにお送りします。

【主催】

科研費基盤研究(A) イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究(代表:長沢 栄治)

【問い合わせ先】

イスラーム・ジェンダー学科教研事務局